

基山の魅力、大解剖

古くから町民に愛され、近年は県外来訪者も多い基山の魅力を、たっぷりとお伝えします。澄んだ青空が広がる春の基山を、お楽しみください。

歴史と自然が融合した圧巻の景観

基山は標高 404.5m で、国の特別史跡である基肄城跡と、豊かな自然環境が融合した景観が特徴の山です。天気がいい日には、山頂から博多湾や有明海、雲仙普賢岳まで見渡せます。

植林発祥の地

日本書紀に五十猛尊が天から降りてくる際に「筑紫より樹木の種を蒔いて日本全土を青山とした」とあり、その筑紫が基山と云われています。

オキナグサの丘の方面

レッツゴー！
「きのくに古道」散策

未来に残したい草原の里100選

令和5年、「未来に残したい草原の里 100 選」に「城と翁とスキーの基山の草原」が選定されました。基山は「基肄城の草原」「草スキーの草原」「オキナグサの草原」の3つの顔を持ち、絶妙なハーモニーを奏でています。

野の花園の方面

豊富な登山コース

基山には、初心者向けから上級者向けまで、様々な登山コースがあります。山頂までの所要時間は、約 1 時間 30 分から 3 時間程度です。



大自然の中での草スキーは
爽快です！ひゃっほ～

その昔は、雪が積もる基山で雪スキーが盛んだったとか！明治時代からは、山の斜面で滑る草スキーが人気です。なだらかな斜面から、スリル満点のコースまで楽しめます。(シーズン：春・秋)

希少な植物

基山には、絶滅危惧種であるオキナグサをはじめ、多くの希少な植物が群生しています。春には、オキナグサの赤紫色の花が咲き誇り、多くの登山客を楽しませてくれます。



地域で大切にされている基山

～きざんオキナグサ保存会～

自生する絶滅危惧種オキナグサなど希少植物を官民で守るため、自然愛好家などで2年前に発足しました。

～きざんぼかい 基肄山歩会～

基山を中心に、きのくに古道の手入れや自然の保全活動を行っています。昨年、山歩会は30周年を迎えました。

～きざん 基肄かたろう会～

基山町文化遺産ガイドボランティアとして発足し、基山町内の文化財・文化遺産を自ら調べ、その成果を活かして文化遺産ガイドを行っています。

～NPO 法人基山の歴史と文化を語り継ぐ会～

基山の歴史と文化を町民自ら調べ、様々な媒体（展示・漫画・紙芝居・文化遺産マップ・語り部・創作劇など）を通して、多世代の町民へ伝えていく活動を行っています。

歴史的価値（日本最古の山城「基肄城」と、万葉「西の都」）

基山には、国の特別史跡に指定されている基肄城跡が築かれています。基山の山頂から一帯に、土塁や石塁、水門、礎石群など基肄城跡の遺構の他に様々な文化遺産が残っており、歴史を感じることができます。

また、今から1,300年前の奈良時代、現在の福岡県太宰府市に九州全域をまとめる行政機関として「大宰府」が置かれ、都からこの地方に多くの役人がやってきて優れた和歌を数多く残しました。日本最古の和歌集、万葉集です。万葉歌人・大伴旅人もその一人で、旅人はその使いを大宰府が一望できる基肄城に案内し、基肄城で亡くなった妻への思いを歌に詠みました。万葉集には、基肄城にまつわる3首の万葉歌が収められています。

橘の 花散る里の ほととぎす 片恋しつ 鳴く日しそ多き 大伴旅人（万葉集巻第八）

▽築城時のものから、後世に修復した様子までみることができます。



基肄城跡水門・石塁

続日本 100 名城の基肄城

基肄城は①優れた文化財・史跡であること、②著名な歴史の舞台であること、③時代・地域の代表であること等によって選定されています。続日本 100 名城のスタンプは、町民会館事務室前に設置してあります。

広場（多目的スペース）、管理棟、あずまやをリニューアルしました

展望台からの眺めは最高！



トイレリニューアル！

広場



管理棟



あずまや
四阿